

第6学年 国語科学習指導案

平成18年10月11日（水）

場所 図書室

授業者 片岡 美由貴

1. 単元名 共に考えるために伝えよう 「みんなで生きる町」

2. 本時の実際（12／13）

（1）ねらい 取材した内容や提案をわかりやすく伝えることができる。

	学 習 活 動	時間	T V 授業に関する留意点
導 入	1. 本時の学習課題をつかみ、学習の流れを知る。 取材したことをもとに考えた提案内容を友達にわかりやすく伝えよう。		
展 開	2. 自分で決めた「話すめあて」を発表する。 3. グループごとに、取材内容と提案を発表する。 ・取材内容を資料やスケッチをもとに話す。 ・声の大きさ、話す速さ、資料提示のタイミングなど工夫しているか、互いの発表をメモしながら聞く。 4. お互いの発表を聞いて、疑問点や感想などを出し合う。 ・発表内容と発表の仕方の両方について意見、感想を言うようにする。		・取材の時に撮った写真やスケッチなどの資料を活用しながら、相手にわかりやすく伝えようとしているか、発表の仕方について助言していただきたい。 ・提案内容を理解してもらえるように、事柄と理由を具体的に説明しているかについても助言をお願いしたい。
ま と め	5. すばらしい提案と聞きやすい発表をしていた人を紹介し、今後の発表に生かすようにまとめる。		

児童は、地域や出かけた先で、施設・店などを利用しユニバーサルデザインを調べる活動をしました。そのよさを書いて表し、改善点も考えました。それから「みんなが暮らしやすい町」をめざして自分たちの住む地域の施設に取り入れたいデザインや新しく設置してほしいものを提案してみようと提案文を書きました。本時では「調査場所で見つけたユニバーサルデザイン」「その良さと工夫してほしいところや改善点」「そこから自分たちの住む地域への提案」という流れで発表させたいと思いますので、児童の調査結果や主張がよく伝わる発表かどうか、一人一人に助言していただきたいと思います。調査活動してまとめた用紙と提案文は事前にFAXで送りたいと思います。